



九条はらまち

「はらまち九条の会」会報 No.388

2023(令和5)年 2月 5日(日)発行

苛政は虎よりも猛し 「住民に重税や徴兵などの負担を強いる過酷な政治は、人食い虎よりもさらに凶暴で、人々を苦しめる」(広辞苑) 孔子が泰山の付近を通ったとき、女性が墓の前で泣き崩れていた。訳を尋ねると、舅と夫とわが子が虎に食い殺されたと言いい、それでもこの地を出てゆかないのは、治世が天下一だからと答えた故事による。

バカな大将、敵より怖い 北海道の元・北洋銀行頭取武井正直さんの言葉。佐高信と松元ヒロさんの『安倍政権を笑い倒す』角川新書のなかで紹介。安倍政権の時に、佐高さんや松元さんはこの言葉を公言していたので、テレビ出演がなくなったそうです。(笑)

「鈴木安蔵を讃える会」より

昨年11月、小高区の鈴木安蔵実家の鈴木家住宅(小高区仲町1-67・国登録有形文化財)に、鈴木安蔵の業績と住宅についての「説明看板」が設置されました。緑色の美しい看板で、側に駐車場も整備されました。

鈴木家の標柱と説明看板
看板は横幅二m、高さ一・八m



鈴木家住宅に「看板」設置 安蔵の業績と住宅を説明

楢葉町宝鏡寺住職 原発避難訴訟原告団長 早川篤雄さんご逝去



早川さんは本会の復刻版『憲法』をいつも持ち歩き、愛用されていました。

東電相手 勝訴に導く

早川さんは元県立高校国語科教員で、1970年代から半世紀の間、福島第二原発が立地する楢葉町で、原発の反対運動に取り組んできました。

3・11直後の2012年に原発事故の避難者らによる初の集団訴訟、「福島原発避難者訴訟」を原告団長として起こし、今年3月に勝訴が確定。東電に社長名で公式謝罪する場をつくらせました。

境内に「伝言館」開設

2021年には、ともに原発を闘ってきた安斎育郎教授と、宝鏡寺境内に「伝言館」を建設し、原発事故被災や教訓、東電との交渉記録や訴訟資料を収めています。

早川さんは昨年12月29日誤嚥性肺炎でご逝去。83歳でした。本会会員の多くの方々と交流し合い、その活動に敬意を表し、心からお悔やみを申し上げます。

11年半、ひとりで日立駅前で署名活動

「さよなら原発100万署名」20,094筆を集める

＜茨城県日立市 角田京子さん＞

本会報No.347でも紹介しましたが、日立市の角田京子さんは、3・11福島原発事故後の2011年7月9日から昨年暮の2022年12月21日までの11年半に632回、茨城県日立市のJR常磐線日立駅前に、雨の日も風の日もひとりで立ち、「さよなら原発100万署名」を集め続け、驚異の20,094筆に達しました。この署名は坂本龍一氏らの主導で本会も参加して行われましたが、全国の集計では883万1163筆に達しています。



角田さんは署名活動の様子を『福島からの道』という著作で出版し、本会にもあたたかいご支援をいただいています。ご高齢でも「これからは体力の続く限り、九条改憲反対署名に取り組みます」と話されています。頭の下がる大変な活動ぶりです。

会員さんからの便り

「9条はどんな武器よりも 日本を守ってくれている」

横浜市 田中祐子さん

相双地区在住者の被爆体験談集『私も証言する』を読んで、40年前の高校時代を思い出しました。文化祭の原爆展示で、原ノ町駅に原爆が落とされたらという被爆地図を見た記憶があります。また文化センターでの原爆の映画『にんげんをかえせ』は、私は怖くて観ることはできませんでした。

高校時代の自分には被爆や戦争は遠いことのような感覚でした。でもロシアのウクライナ侵攻により、普段の生活があつという間に破壊される様を見て、改めて現実起きている戦争の悲惨さや愚かさを痛感しています。またこれは決して対岸の火事ではなく、いつ

か自分にも起こることかもしれないと想像するだけで恐怖に身が震えます。

そして、原発事故の被害を受けた南相馬市から核根絶を訴えることはとても意味のあることです。何より私たち南相馬市民が当事者となったのですから…。

最後になりましたが、いつも会報をありがとうございます。

会報が届く度、こうして日常を送っているのは9条のお陰だと感じます。世界で戦争が絶えない中、9条はどんな武器よりも日本を守ってくれているのだと実感します。これからも「九条の会」から学ばせて頂きたいと思っています。

本年もよろしくお願いいたします。

令和5年1月11日

(田中さんは原町区出身。横浜にお住まいですが、震災後に本会に入会されました)



《事務局より》

ロシアのウクライナ侵略から2月24日で満1年、東日本大震災、原発事故から3月11日で満12年です。その間、本会も皆さまのご理解のおかげで活動でき、事務局一同感謝申し上げます。今年もよろしくお願いいたします。

小出裕章さんの講演会に行けずに後悔していました。ところがスマホのYouTubeを見ていたら、なんと講演会の全てが配信されていて、数回視聴して要旨をまとめることができました。

指先ひとつで講演会が視聴できるなんて、今更ですが有難い技術、凄い時代だと実感！

岸田首相が誕生した時、平田会長の新年のあいさつのように「よりよい変化を期待」された方も多かったのに、完全に裏切られました。岸田首相について「朝日川柳」では、国会答弁ぶりは切れ目なく優しい口振り詐欺のよう(1/4)

アメリカに貢ぐだけじゃん防衛費(1/10)

何人が戦に行くや成人日(1/10)等々。

◆本会活動の一つとして、毎年1月の成人式会場前で新成人に『憲法』冊子や「憲法チラシ」を手配りしてきました。◆『憲法』冊子の手配りは、2008年1月から2016年まで9年間続け、2017年からは南相馬市が新しく作成した『憲法』冊子を配布したので、私たちは「九条チラシ・九条コーヒー」を2019・2020年に手配りました。◆しかし、コロナ感染拡大もあり、私たち事務局員も70・80代になってあの寒さ厳しい成人式でお互いに体力にも不安があり、2021・2022年と今年も成人式での活動は取り止めにしました。でも、5月の全市に「九条チラシ」の新聞折り込みをはじめ、出来ることを工夫して活動していこうと話合っています。ご理解いただきたいと思います。

はらまち九条の会 事務局

○会長：平田慶肇 TEL(0244) 24-1211

○事務局長：早坂吉彦 TEL090-2975-2508

○事務局次長：山崎健一(福島市) TEL090-7527-5453 Eメール：yamazakiken1@gmail.com

○会計：井上由美 〒975-0031南相馬市原町区錦町1-43井上薬局内 TEL22-7511・FAX26-0892

○石田賢二(郡山市) TEL080-5556-4037 ○番場恵子 TEL22-0715 ○大浦祥晃 TEL24-0704

○志賀勝明(相馬市) TEL090-9530-5524 ○若松麟二 TEL090-4929-7227 ○田中徳雲(小高区)

はるよこい はやくこい
あるきはじめた みいちゃんが
あかいはなのの じよじよほいて
おんもへでたいと まっている (作詞 相馬御風)

